

# 令和 4 年度 予算施策評価表

様式1

施策名	海岸の保全				予算施策コード	db06	
担当部局名	土木部	河川港湾局	港湾海岸課	評価責任者	課長 村上 雅彦	連絡先	4371

## 1 施策の内容

施策の目標	海岸保全施設を整備することにより高潮、波浪、津波等による災害から沿岸域に住む県民とその家屋、土地等の財産を守る。
-------	--

これまでの取り組み	愛媛県海岸保全基本計画(平成27年9月)に基づき、概ね20年間に水管理・国土保全局及び港湾局所管の重点整備海岸29海岸、69kmの緊急性・危険性の高い箇所において、防護すべき地域の人口集積状況、道路、公共施設等の状況、土地利用状況を評価し、地元調整が完了した箇所から順次整備を進めている。
-----------	--

## 成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	防護面積(海岸保全施設を造ることにより高潮、波浪等から被災しなくなる沿岸域の面積)	B	防護人口(海岸保全施設を造ることにより高潮、波浪等から被災しなくなる沿岸域の人口)							
選択理由	目標防護面積に対する20年間(28~47)の施設整備の状況が分かりやすいため。	選択理由	目標防護人口に対する20年間(28~47)の施設整備の状況が分かりやすいため。							
算定方法	各年度の防護面積の累計	算定方法	各年度の防護人口の累計							
成果と指標の関係	強	指標の種類(ストック/フロー)	ストック	+	成果と指標の関係	強	指標の種類(ストック/フロー)	ストック	指標の種類(プラスマイナス)	+

指標・事業費・人件費の推移												
区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	ha		%	人		%	千円					
2年度	8983	9577	106.6%	213737	210804	98.6%	2,893,807	1,164,653	80,635	1,648,519	8,334,848	72,401
3年度	9713	9647	99.3%	218020	212991	97.7%	3,273,728	1,360,199	65,398	1,848,131	3,233,824	56,265
4年度	9788	9731	99.4%	217633	214663	98.6%	2,776,551	1,107,622	137,564	1,531,365	2,562,902	55,536

## 2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	本県の海岸線は非常に長く、県が海岸保全基本計画に基づき、広域的な一定の防護ラインを構築すべきであり、各市町が自地域のための狭い防護は適さない。									
高い												
成果指標A		説明	高潮等による被害に対し、安全性が確保されている沿岸域の面積(防護面積)は、令和4年度の計画9,788haに対し、9,731haであり、年度計画達成率は99.4%となっている。									
成果動向	順調・向上		海岸保全施設の整備に事業費が必要であるが、計画的にに進捗している。									
成果向上余地	成果向上が可能											
成果指標B		説明	高潮等による被害に対し、安全性が確保されている沿岸域の人口(防護人口)は、令和4年度の計画217,633人に対し、214,663人であり、年度計画達成率は98.6%となっている。									
成果動向	順調・向上		海岸保全施設の整備に事業費が必要であるが、計画的にに進捗している。									
成果向上余地	成果向上が可能											
参考：構成事務事業の評価の平均値		成果動向	2.25	順調・向上			成果向上余地	1.50	成果向上が可能			

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

							予算施策名		db06		海岸の保全											
<b>1 海岸保全施設整備事業費</b>			指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1		単位	計画	8983	9713	9788		事業費計 2,859,354 国費 1,358,700 その他 89,997 県費 1,410,657	2,859,354	2,754,225	2,274,720	1,375,757	評価 一定の防護ラインを形成するまでは、成果として現れないものの、事業実施個所においては、計画的に事業進捗を図っていることから、このまま事業を継続することで一定の成果が見込まれる。								
成果 +	ストック	防護面積	ha	実績	9577	9647	9731			達成率	106.61%	99.32%	99.42%									
指標種類2	指標名称2		単位	計画	213737	218020	217633			事業費計 2,830,785 国費 1,345,130 その他 89,997 県費 1,395,658	2,830,785	2,754,225	2,051,163									
成果 +	ストック	防護人口	人	実績	210804	212991	214663				達成率	98.63%	97.69%		98.64%							
指標種類3	指標名称3		単位	計画	24	23	11				事業費計 23,300 国費 12,554 その他 0 県費 10,746	23,300	14,892		20,789							
活動 +	フロー	整備箇所数	箇所	実績	34	41	11					達成率	141.67%		178.26%	100.00%						
実施 期間	始期	終期	事業の概要									人役	8.4		6.8	6.8	見直し 方向性	方向1	このまま継続			
		R17	津波、高潮、波浪等による浸水被害から沿岸域に住む県民とその財産を守るための海岸保全施設の整備。										人件費		56,835	41,140		40,603	方向2			
<b>2 漂着流木等処理対策事業費</b>			指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度					最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)		R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり
指標種類1	指標名称1		単位	計画	0	0	0						事業費計 31,315 国費 15,500 その他 0 県費 15,815		31,315	31,315	31,315	27,894	評価 海岸漂着物推進法により、県管理海岸については、県が海岸漂着物の回収を行う必要がある。台風等により漂着したごみが、海岸保全施設の機能を阻害しないためにも、今後も事業を継続する必要がある。			
成果 -	フロー	海岸保全施設の管理瑕疵による被害件数（漂着流木にかかるもの）	件	実績	0	0	0	達成率	-					-	-							
指標種類2	指標名称2		単位	計画	2000	2000	2000	事業費計 23,300 国費 12,554 その他 0 県費 10,746	23,300					14,892	20,789							
活動 +	フロー	漂着流木処理量	m³	実績	2000	2000	2000		達成率	100.00%				100.00%	100.00%							
指標種類3	指標名称3		単位	計画					事業費計 48,445 国費 0 その他 0 県費 48,445	48,445				57,651	33,996							
				実績						達成率	-			-	-							
実施 期間	始期	終期	事業の概要							人役	0.2			0.2	0.2	見直し 方向性	方向1	このまま継続				
	H12	予定・見込があれば記入	海岸の良好な景観及び環境の保全、海岸保全施設の機能維持による災害の防止等を図るため、漂着流木等の除去を実施する。								人件費			1,354	1,210		1,195	方向2				
<b>3 県単海岸局改良費</b>			指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度			最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向		4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり
指標種類1	指標名称1		単位	計画	5	5	5				事業費計 50,057 国費 0 その他 0 県費 50,057			50,057	59,979	51,000	51,000	評価 海岸法第5条に基づき、海岸保全施設の管理者の県は、今後も適切に管理を行う必要がある。緊急性を要する補修・局所的な改良により、海岸保全施設の機能が確保されるよう、今後も事業実施が求められる。				
成果 +	ストック	海岸保全施設の機能が確保された海岸数	箇所	実績	5	5	5					達成率	100.00%	100.00%	100.00%							
指標種類2	指標名称2		単位	計画	5	5	5					事業費計 48,445 国費 0 その他 0 県費 48,445	48,445	57,651	33,996							
活動 +	フロー	整備箇所数	箇所	実績	5	5	5	達成率					100.00%	100.00%	100.00%							
指標種類3	指標名称3		単位	計画				事業費計 48,445 国費 0 その他 0 県費 48,445					48,445	57,651	33,996							
				実績					達成率				-	-	-							
実施 期間	始期	終期	事業の概要						人役				0.2	0.2	0.2	見直し 方向性	方向1		このまま継続			
		予定・見込があれば記入	小規模な海岸保全施設の整備										人件費	1,354	1,210		1,195		方向2			

4 海岸施設防災・減災対策事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	25	20	16		コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
成果	+	ストック	海岸保全施設の機能が確保された海岸数	箇所	実績	25	20	16			事業費計	387,760	395,693	387,000					297,000	海岸法第5条に基づき、海岸保全施設管理者の県は、今後も適切に管理を行う必要がある。緊急性を要する補修・局所的な改良により、海岸保全施設の機能が確保されるよう、今後も事業実施が求められる。			
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%				国費	0	0					0		0		
					その他	0	0	0				0											
指標種類2	指標名称2			単位	計画	25	20	16			事業費計	387,760	395,693	387,000					297,000	見直し 方向性	このまま継続		
活動	+	フロー	整備箇所数	箇所	実績	25	20	16				国費	0	0					0				
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%		その他		0	0	0									
指標種類3	指標名称3			単位	計画					事業費計	375,240	381,635	431,403		方向3								
					実績						国費	0	0	0					人役	1.3	1.5	1.5	
					達成率	-	-	-			その他	0	0	0									
実施期間	始期	終期	事業の概要							人件費	8,796	9,075	8,957										
	H24	予定・見込があれば記入	津波及び高潮・波浪等の浸水被害から沿岸域の人命や財産を守るため、堤防・護岸や水門・陸閘等の海岸保全施設の改良、補強を行う。																				

5 海岸管理費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余 地が小さい					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	0	0	0		コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余 地が小さい					
成果	-	フロー	海岸保全施設の管理瑕疵による被害件数	件	実績	0	0	0			事業費計	4,106	4,106	4,106					4,856	海岸法第5条に基づき、海岸保全施設管理者の県は、今後も適切に管理を行う必要がある。管理瑕疵による被害は発生していないことから、成果目標は達成している。			
					達成率	-	-	-				国費	0	0					0		0		
					その他	0	0	0				0											
指標種類2	指標名称2			単位	計画	3	2	1			事業費計	4,106	4,106	4,106					4,856	見直し 方向性	このまま継続		
活動	+	フロー	修繕箇所数	箇所	実績	2	2	1				国費	0	0					0				
					達成率	66.67%	100.00%	100.00%		その他		0	0	0									
指標種類3	指標名称3			単位	計画					事業費計	4,106	4,106	4,106		方向3								
					実績						国費	0	0	0					人役	0.2	0.2	0.2	
					達成率	-	-	-			その他	4,106	4,106	4,106									
実施期間	始期	終期	事業の概要							人件費	1,354	1,210	1,195										
		予定・見込があれば記入	海岸施設の老朽化により施設の機能に障害が発生、またはその恐れがある箇所について補修し機能の回復を図る。																				

6 波止浜水門管理費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余 地が小さい					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	0	0	0		コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	評価	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余 地が小さい					
成果	-	フロー	施設責任賠償保険適用数	件	実績	0	0	0			事業費計	6,800	6,800	6,800					6,800	海岸法第5条に基づき、海岸保全施設管理者の県は、今後も適切に管理を行う必要がある。施設責任賠償保険を適用する事故は発生していないことから、成果目標は達成している。			
					達成率	-	-	-				国費	0	0					0		0		
					その他	3,400	3,400	3,400				3,400											
指標種類2	指標名称2			単位	計画	7	7	7			事業費計	6,800	6,800	6,800					6,800	見直し 方向性	このまま継続		
活動	+	フロー	保守点検回数	回	実績	7	7	7				国費	0	0									
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%		その他		0	2,774	2,651									
指標種類3	指標名称3			単位	計画					事業費計	5,505	5,544	5,308		方向3								
					実績						国費	0	0						人役	0.2	0.2	0.2	
					達成率	-	-	-			その他	5,505	2,770	2,657									
実施期間	始期	終期	事業の概要							人件費	1,354	1,210	1,195										
		予定・見込があれば記入	波止浜水門の操作業務委託と必要経費を計上し、水門を適正に管理する。																				



4-2 事務事業管理シート（評価対象外事業）

予算施策名

db06

海岸の保全

1 補助率差額（海岸保全費）	コスト （単位：千円）						コスト （単位：千円）		
	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R2年度		R3年度	R4年度	
評価対象外の理由	事業費計	0	0	0	0	事業費計	0	0	0
後進地域補助率差額	国費	24,390	21,996	10,122	33,550	国費	24,390	28,253	21,890
評価対象外その他の理由（記述）	その他					その他			
	県費	-24,390	-21,996	-10,122	-33,550	県費	-24,390	-28,253	-21,890
						人役			
						人件費			